資料２

令和３年度市内循環ワゴン運行事業報告

【本格運行の目標（評価基準）】

○１年間の公費負担率（※１）：公費負担率が８５％未満（※２）⇒<u>８０．７％</u>

※１　公費負担率＝（運行経費－運賃収入等）÷運行経費（初期導入費を含まない経常経費）×100

※２　市民アンケート調査等を基に試算した結果

○１便当たり平均利用者数：２．７人　⇒　<u>３．９８人</u>

※日平均利用者数１３５人÷４９便（４ルート合計）＝２．７６人/便

【第２期ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の目標】

○１便当たり平均利用者数（令和３年度目標値）：４．９１人　⇒　３．９８人

１　コース別月別利用者数（総括）

○令和３年度延利用者数は７２，０３２人となり、前年度６６，０７２人に対し、１０９％と増加したが、コロナ禍前の令和元年度９２，７７５人に対し、７７．６％に留まっている。

○１便平均利用者数は３．９８人となり『市内循環ワゴン本格運行計画』における目標の２．７人を達成しているが、各コース別に見ると、Ａ・Ｂコースで目標を達成しているが、Ｃコース・Ｄコースで目標未達成となっている。

○第２期ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の目標については、全体としては、目標未達成となったが、各コース別に見ると、Ａ・Ｂコースで目標を達成し、Ｃ・Ｄコースで目標未達成となっている。

２　取組みについて

○コロナ禍において、利用者が安全･安心にご利用できるようにワゴン車両内の消毒、換気、マスク着用の掲示等を実施し、感染予防対策に努め、運行を確実に継続し、市民の足に供することができた。